

No.	008	—	3016	事務事業名	自立支援給付事業			細事務事業名					公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	----------	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

PLAN

課名	社会福祉課		係名	障がい福祉係		電話番号	089-964-4406		メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp				
事業区分	ソフト事業			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	平成 18 年度	～	期間設定なし		
総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち			政策項目	4 障がい者施策の充実			主要施策	(4)障がいのある人の自立と社会参加の実現				
事業の対象	障がい者及び障がい児等						根拠法令	障害者総合支援法・児童福祉法						
事業の目的	最終的	障がい者等が、その能力及び適性に応じて自立した日常生活または社会生活を営むため、障害福祉サービスの給付等による支援を行うことにより障がい者福祉の増進を図ります。					今年度							
活動内容	①	障害福祉サービス(介護給付費、訓練等給付費等)の支給					④	自立支援医療費(精神通院)の支給申請受付						
	②	障害児通所支援(児童発達支援、放課後等デイサービス等)の支給					⑤	補装具費の支給						
	③	自立支援医療費(更生医療、育成医療)の支給												
成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
				業務の性質上、指標設定になじまない。				目標						
								実績						
								目標						
								実績						
								目標						
							実績							

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	民生				費	
直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考				
	国・県支出金	808,953 千円		885,353 千円		964,482 千円						
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	一般財源	276,451 千円		296,898 千円		324,525 千円						
	計(A)	1,085,404 千円		1,182,251 千円		1,289,007 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	1.663 人	10,196 千円	1.712 人	10,685 千円	1.712 人	10,693 千円					
	臨時職員工数・経費	0.347 人	689 千円	0.347 人	689 千円	0.347 人	688 千円					
全体事業費(A+B)		1,096,289 千円		1,193,625 千円		1,300,388 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	障がい福祉係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
必要性	障害者総合支援法、児童福祉法及び市障害福祉計画に基づき、市で実施することが義務付けられており、障がい者等の自立した生活を支援するうえで必要な事業です。												
有効性	障がい者の能力・適性に応じて自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう各種サービスが実施されており、有効な事業です。												
達成度	ニーズの多様化や複雑化及び制度改正に適正かつ迅速に対応し、制度の一層の充実を図っていく必要があると考えます。												
効率性	導入済みシステムの有効活用により効率化は十分図られていると思われますが、新システムの導入や事業実施体制の充実強化による一層の効率化について検討を進める必要があると考えます。												
当面の課題	市ホームページや関係機関等を通じた様々な手段による情報提供により事業内容の浸透が図られ、利用者及び利用に伴う扶助費が年々大幅に増加しています。国によるサービスの見直しや障がい者等のニーズの多様化を踏まえ、適切かつ効果的な事業運営となるよう関係機関等との一層の連携を図る必要があります。												
改革計画	関係機関等との連携を密にして情報共有を進め、協力体制の強化に努めるとともに、適正なサービス利用となるよう適切な支援内容や支給量の把握に努めます。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項		ニーズやサービスの多様化にともない、扶助費が年々増大しています。今後、関係機関等とより連携を強化しながら、必要、効果的なサービスの利用、促進が図られるよう努める必要があります。											